

## 第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ



ロータリー：  
変化をもたらす

事務局・例会場 鹿児島東急REIホテル  
〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F  
TEL 090-5295-2736  
FAX 099-251-5290  
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp H.P. <http://www.r2730.org/southern/>  
2017~2018年度  
会長 夏迫文男  
会長エレクト 田中応征  
幹事 中村 聰  
編集 会報・広報委員会

第947回例会 2017年（平成29年）8月31日（木）本日のプログラム「地区委員としての抱負」

Vol. 22-8

前回第946回例会（8/24(木)）の報告 於：東急REIホテル

### 【会長アドレス】 会長 夏迫文男

本日は、国際ロータリー第2730地区押川ガバナーと中川ガバナー補佐をお迎えしてのガバナー公式訪問例会です。大変お忙しい中、訪問頂き有難うございます。会員一同心より歓迎いたします。押川ガバナーにおかれましては、鹿児島市内クラブ最後の訪問クラブになるかと思います。しかし、まだまだ多くのクラブ訪問があるわけですが、地区の行事やセミナーなどもあり、大変激務かとお察しいたします。どうぞお体に留意され、ご自愛頂きたいと思います。また、1時間前から会長・幹事・会長エレクトとの懇談会から始まり、例会並びにクラブフォーラムと長くなりますが、ご指導宜しくお願い致します。そして、会員の皆さんも、年に1回の貴重な機会となりますので、クラブフォーラムまで多くのご参加を頂きます様お願い致します。

押川ガバナーの紹介を簡単にさせていただきます。

昭和21年6月5日生まれで、現在71歳です。職業分類は歯科医師で押川歯科医院の院長をしておられます。所属は、宮崎北ロータリークラブです。平成12年に第32代会長をされ、平成23年に第43代会長をされ2回の会長経験者です。地区役員は、平成20年第2730地区クラブ奉仕委員をされ、平成26年第2730地区宮崎県中分区ガバナー補佐の経歴があります。

今年度は、実践に重きを置くという観点からガバナー補佐はじめ地区事業に関しては、義務出席を強調され、いろいろな改革に向け、並々ならぬ思いを感じられます。さて、クラブフォーラムは、「戦略計画」と「クラブ研修」についてということで、会員の代表に3年後5年後のクラブのあり方を発表して頂き、魅力あるクラブについて考えたいと思います。また、クラブ研修委員会はありませんので、ロータリー情報委員会にクラブ研修のあり方について、話していただきたいと思います。

### 【会務報告】 幹事 中村聰

- ①本日は例会後、記念写真撮影、その後クラブフォーラムとなっております。
- ②地区大会出欠表の記入を今月迄にお願い致します。
- ③協賛しております「メダカのコンサート」冊子が届いていますので回覧します。

### 【ゲスト】

国際ロータリー第2730地区 押川弘巳ガバナー  
鹿児島市内分区 中川大作ガバナー補佐  
長嶺貴臣地区幹事

### 【ニコニコBOX】

#### ◆夏迫文男君

押川ガバナー、中川ガバナー補佐、長嶺地区幹事、ようこそおいで下さいました。本日は、宜しくお願い致します。

#### ◆川原篤雄君

押川ガバナー、中川ガバナー補佐、長嶺地区幹事、公式訪問ありがとうございます。御指導宜しくお願い申し上げます。

#### ◆西孝一君

押川ガバナー、ようこそSWRCへお越し下さいました。本日はご指導よろしくお願いします。

#### ◆国師博久君・佐藤俊一君

押川ガバナー、よろしくお願いします。

#### ◆日高恒彦君

長い長い猛暑も乗り切りましょう。

《ニコニコBOX累計額 ¥61,000→》

### 【ゴメンナサイBOX】

#### ◆平田雅士君

昨日鹿児島地区のヒアリ調査がやっと終了しました。打合せ等で例会に参加できず申し訳ありません。

《ゴメンナサイBOX累計額 ¥2,000→》

2017~2018年度 国際ロータリーのテーマ 「ロータリー：変化をもたらす」

第2730地区的テーマ 「ロータリーを知り、理解を深めよう」

クラブテーマ

「プラス1の行動を！」

**【プログラム】押川弘巳ガバナー公式訪問  
ガバナーアドレス（別紙）**

**【日程】**

- 1.会長・会長エレクト・幹事懇談会（11：00～12：15）
- 2.例会（12：30～13：30）・記念写真撮影
- 3.クラブフォーラム（13：50～14：50）
  - ・クラブ研修委員会の取り組みの状況
  - ・戦略計画について

～8/24(木) 例会の様子～



押川弘巳ガバナー



地区バナーを紹介



押川ガバナーと中川ガバナー補佐へクラブバナー贈呈



クラブフォーラム



**次回（第948回）例会のお知らせ**

日 時：2017年9月7日(木) 18：30～

場 所：山形屋1号館7F社交室

会 費：2,000円

ア メ ッ ツ：夜間例会（ロータリー大学）

・I A Cへ支援金贈呈

・海江田嗣人様（鹿児島西RC）卓話

＜その後の例会プログラム＞

・9/14(木) ゲスト卓話 中島りか様

・9/21(木) クラブ定款に基づき休会

・9/28(木) 会員卓話 平田竜久君・松尾新也君

**出 席 報 告**

例会日	会員数	出席数	出席率%
第946回8月24日(木)	52(50)	41	82.00
第944回8月3日(木)訂正	52(51)	43	84.31

**市内他RC例会プログラム**

★は、記帳受付有り

(ホームクラブ例会場)

鹿児島RC 9/1(金) 会員卓話

(山形屋)

中央RC 9/4(月) 会員卓話 相続についてフリートーク

(山形屋)

東南RC ★9/5(火) 休会

(サンロイヤル)

城西RC 9/5(火) クラブフォーラム（会員増強）

(東急REI)

南RC 9/6(水) ロータリーを語り合う例会

(サンロイヤル)

西RC 9/6(水) 会員卓話 海江田嗣人会員

(山形屋)

西南RC 9/6(水) クラブフォーラム

(ゆうづき)

東RC 9/7(木) 早朝例会6:30～

(サンデイズイン)

北RC 9/7(木) 会員卓話 谷川浩章会員

(レンピアント)

## ガバナーアドレス

国際ロータリー第 2730 地区

ガバナー 押川 弘巳

皆様こんにちは。

昨年の規定審議会の改訂が様変わりするような状況で、アメリカの理事の方々も何か潮目が変わったなというような感じで受け止めているようでございますが、この規定審議会がなぜ大幅に変わってしまったかと申しますと、やはりライオンズの人数の拡大です。ライオンズは世界で 140 万人くらいの会員がいらっしゃいます。それに比べてロータリーは 120 万人台に減ってきています。それをいかに食い止めるかという所から起きた改訂だと思われます。世界的に見ますと、ロータリー会員の減少率は日本が一番多いです。そしてその次がイギリスやアメリカです。それに比べて韓国、台湾、インドはものすごい増え方をしております。先週、第 3 ゾーンの会議がありましたが、その中で RI 理事の方が言うには、会員増強は今までのやり方ではいけない、根本的にやり方を変えないといけないというような事を言っておられました。やはり何とかして入会しやすい、そしてクラブ運営も柔軟性のある運営が求められています。これは会長へご説明申し上げておりますので、会長よりお伝えしていただければと思います。

日本の現状を見ますが、まず世界は 6 つのエリアに分かれておりまして、この 6 つのエリアを 34 ゾーンに分けます。その 34 ゾーンを 539 の地区に分けています。日本はその 34 ゾーンの中の 3 ゾーンを持っていますが、人数が減少している関係で 2.5 ゾーンに減らされております。そして今期から 2 名いた理事も 1 名に減らされ、他の韓国や台湾の方々が理事に入っていくという状況でございます。日本のロータリー会員は現在 8 万 9 千人くらいです。全国のクラブ数は 2273 クラブで進んでおります。34 の地区がありますが、東京のように東京と沖縄で一つの地区という所もあります。また、東京のもう一つの地区は東京と南洋諸島（北マリアナ諸島、グアム、ミクロネシア、パラオ）で一つの地区になっています。やっかいな事に、日本の人数が少なくなって 2.5 ゾーンに減らされたものですから、第 1 ゾーンから埼玉、千葉、茨城、群馬の 4 県が第 2 ゾーンへ移動させられました。そして第 2 ゾーンの岐阜、三重が第 3 ゾーンになります。この 4 つも減少された第 1 ゾーンはどうなるのかと言いますと、インドネシア、パキスタン、バングラディシュが入ってきました。これは今月 3 月の RI 理事会で決まりまして、2019 年の規定審議会によって決定されるという事になります。ですから、何とかそれまでの間に人数が増えていけば日本だけで 3 ゾーンをやれると思いますが、なかなか一気に増える状況にはありません。しかし今回の規定審議会の改訂は会員数を増やせるきっかけになるかもしれません。これはまたクラブで討議していただきたいと思います。今のロータリーのメンバーは 40 才未満が 5% くらいしかない状況です。大半は 60 才以上です。このまま 10 年、20 年経ちますと、一体クラブが存続できるのかということになります。そこでやはり戦略計画推進セミナーなどの

場で自分のクラブは何年後にはどれくらいの会員数にしようというような目標を立てて会長がクラブを引っ張っていかないといけませんし、今後のガバナーはそういう事を念頭に置いてやっていく必要があるという事を強く感じるだいです。

今回のイアン H・S ライズリー会長は「変化をもたらす」をテーマにされましたけども、これはやはり今までのやり方では駄目ですよ、今後は変革をもたらすようなクラブの運営を考えていかないといけないですよというメッセージだと思います。また、RI 会長はロータリーの金看板の職業奉仕について、職業奉仕を理解し、職業奉仕を一つの信念としてロータリーの中で活動していくと、結果はこうでしたというような成功談を聞きたいとも言わされていました。ですから、今回の「変化をもたらす」は「入りて学び、出でて奉仕せよ」という面で、ロータリアンが「このクラブは何なんだ」と言われた時に、「奉仕の心を磨くところなんですよ」と言えるようにする。ではその心を磨くという事は人間としてあるべき心、すなわち倫理です。今までの倫理運動に加えて倫理実践運動をやってくださいということです。倫理だけを言っていたのでは会員も増えていきませんし広がらません。対外的に分かっていただく為には行動を起こさないと駄目なのです。ロータリークラブは社交クラブとして、ロータリアンの心を育て、世の中に倫理を提唱していくべき使命を持った団体だという事です。人からの問い合わせに「私たちは行動を持って答えますから、我々の行動に注目してください。奉仕を通じて世間の変化をもたらします。」ということが言えるようなロータリアンになってほしいと思います。

私は今期のスローガンの中で「純増 1」と申し上げています。なかなか成し遂げるのは難しいと思いますが、何とか各クラブで達成していただければと思っております。ライズリー会長はこの年度において若い会員、女性会員を増やしてくださいと言っておられました。ここがポイントになるかと思います。